



NO. 2

平成31年4月26日

神根小だより

5月号 川口市立神根小学校

在籍児童数 男子(177)名 女子(140)名 計(317)名 16学級

「家庭・地域に支えられる神根小学校」

校長 中村 義郎

4月8日(月)、桜満開の中、43名の新入生を迎え、全校児童317名、16学級でスタートした新学期もすでに1ヶ月が過ぎようとしています。おかげ様で登校時の交通安全見守りや授業参観・懇談会、新役員決めなど、皆様のご協力により順調に進んでおります。日頃からの本校への温かいご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

私も着任以来、学校内外で、多くの方にご挨拶をさせていただきました。その中で感じたことは、神根小学校は、多くの地域、保護者の皆様のご理解、ご協力に支えられ、そして、愛されている学校だということです。

朝の登校時刻、交通量の多い交差点や見通しの悪い道路など、地域、保護者の皆様が児童の安全見守りをしています。また、入学式、運動会、卒業式等の大きな行事の折には、町会の方々に校門付近で見守りをしています。また新たに町会の方々に児童の見守りをしていただけるというお話もございました。本当にありがたいことです。お話を聞いた地域の方々の中には、もう何代にもわたって神根小の出身という方もいらっしゃいました。146年を迎える伝統校ならではの感じました。

また、本校では、保護者、地域の皆様で構成される「学校応援団」に様々なサポートをいただいています。学校図書室には、「つくしの会」の皆様がおり、児童と一緒に本を選ぶのを手伝ってくれています。とてもよい雰囲気です。これなら本好きな児童が育つなと感じました。朝の読み聞かせの時間には、「たんぽぽの会」の皆様が児童の興味を引くような本を選んで読み聞かせをしてくれています。さらに、校庭の花壇や昇降口には、色鮮やかな花々が咲いていますが、これは「みどりのゆびの会」の方々が世話をしてくれているものです。花が咲いたきれいな花壇を見ると、とても学校らしいなと感じます。子供たちも落ちた花びらを拾ったり、集まってくる虫を追ったりして楽しんでいます。「おやじの会」の方々にも各行事への協力や学校ファームへの協力もいただいております。

本当に、多くの方々にご協力をいただいていることに感謝申し上げます。また、今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、5月1日は「天皇即位の日」今年限定の国民の祝日です。元号も改まる新しい時代のスタートに際し、祝意を表したいと思っております。また、10連休ともなりますので、お子様と一緒に普段できない経験ができるような予定を計画していただけるとよいかなと思います。なお、くれぐれも交通事故に遭わないよう、交通安全、交通ルールについて、ご家庭でも今一度お話をしてください。また、新学期ようやく新しい学級や環境にも慣れてきたところでの長期のお休みです。生活リズムを崩さないようにするとともに、お子様の悩みなどがないか、気を配っていただきますようお願いいたします。連休明けのスムーズな登校につながるよう、ご協力をお願いします。